

苫小牧地区ジュニアユースフットサル大会 兼 全道フットサル選手権2018 U-14の部 苫小牧地区予選大会 開催要項

1. 主 旨 日本フットサル界の将来を担うジュニアユース年代のフットサル技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、本大会を実施する。併せて、全日本ユース(U-14)フットサル大会北海道予選を兼ねる。
 2. 名 称 苫小牧地区ジュニアユースフットサル大会 兼 全道フットサル選手権2018 U-14の部 苫小牧地区予選大会
 3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
 4. 主 管 苫小牧地区サッカー協会
 5. 後 援 北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会
苫小牧市、苫小牧市教育委員会、一般財団法人苫小牧市体育協会
 6. 期 日 2017年12月16日(土)～2017年12月17日(日)
 7. 会 場 (16日予選) 静内中学校・静内体育館・明野中学校・明倫中学校
(17日代決) 静内中学校
 8. 参加資格 (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2) サッカーチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3) 本大会の予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 本大会に合同チームで出場する場合は、次のすべての条件に該当していなければならない。
 - (ア) 合同するチーム及び選手は、開催要項における参加資格を満たしていること。
 - (イ) 極端な勝利至上主義を目的とする合同チームでないこと。
 - (ウ) 合同チームとしての参加を地区協会の3種委員長及びフットサル委員長の承認を受けること。※苫小牧地区としては1チーム5人で成立
 - (6) 本大会フットサル登録料(2,000円、ただし「みなし登録」の場合は4,000円とする)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - (7) 4級以上の公認フットサル審判員を1名以上帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。
9. 参加チーム 参加チームは、苫小牧地区に所属している、本大会参加希望チームとする。
10. 競技規則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) ピッチサイズは、原則として36m×18mとする。
 - (2) 使用球は、フットサル用ボールとする。
 - (3) 競技者の数
 - ・競技者の数:5名
 - ・交代要員の数:7名以内
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
 - (4) ベンチに入ることのできる人数は10名以内(交代要員7名、役員4名以内)とする。
 - (5) 試合時間
 - ① 予選は20分間(前後半各10分間)、決勝トーナメントは30分間(前後半各15分間)のランニングタイムとす
 - ② ハーフタイムのインターバルは、予選リーグ2分間、決勝トーナメント3分間とする。(前半終了から後半開始前まで)
 - (6) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
 - ① 予選リーグは引き分けとする。
 - ② 決勝トーナメントにおいて勝敗が決しない場合は、PK方式(1チーム3名による3本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点を上げるまで行う。)により勝敗を決する。
 - ③ 準決勝戦・決勝戦においては、10分間(前後半各5分間)のランニングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式(3人)により勝敗を決定する。
 - ④ 延長戦に入る前のインターバルは3分間とする。
 - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - (7) タイムアウトは適用しない。
11. 競技方法 (1) 1日目は予選を行い、2日目は上位8チームによる決勝トーナメントを行う。
 - (2) 決勝トーナメントの組み合わせは予選リーグの結果により決定する。3位決定戦は行わない。
 - (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したもののみならず。
 - (4) 予選リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム間の対戦戦績
 - ② 当該チーム間の得失点差
 - ③ 当該チーム間の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑦ 抽選

12. 懲罰 (1) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
(2) 予選リーグにおける警告1回は、決勝トーナメントに持ち越さない。
(3) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
13. 参加料 参加料12,000円(消費税込、本大会フットサル登録料含む)。
ただし、みなし登録ではなく、フットサルチーム登録で参加する場合は、10,000円(税込)となります。
14. 参加申込 (1) 参加申込書はフットサル大会登録票と兼ねる。
(2) 参加申込書に記載し得る人数は、選手20名、役員4名までとする。
(3) 参加申込は所定のフットサル大会登録票(Excel)に必要事項を記入し、期日までに申し込み先宛てにE-mailかFAXで送付すること。
(4) 参加料は大会当日に本部に納入すること。
(5) 申込締切日 2017年11月20日(月) 17:00 必着
(6) 申込先 〒053-0833 苫小牧市日新町3-5-13
苫小牧市立明倫中学校 中島昭徳
TEL 0144-74-2146 FAX 0144-74-2147
Eメール meirin-jhs7@hokkaido.school.ed.jp
・フットサル大会登録票(1部)参加申込書
※フットサル個人登録番号、またはサッカー個人登録番号を必ず記載のこと
15. 組合せ 組み合わせは、11月27日(月)18:00から明倫中学校にて抽選し決定する。組み合わせ結果については後日各校にE-mailにて送付する。(当日欠席の場合は、代理抽選を行う。)
16. 帯同審判 (1) 参加チームは、4級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させること。その氏名・級をフットサル登録票に必ず記入すること。
(2) 帯同審判員は、役員と兼ねることはできる。
17. 選手等変更届及びメンバー提出用紙 (1) 参加選手の変更・追加(3名を上限)及び役員の変更・追加については、所定の用紙(変更届用紙)に記入し、大会初日の8日前(12月8日17時)までに申込先にE-mailかFAXで送信すること。なお、これ以降の変更は認めない。
(2) メンバー提出用紙は、設けない。
18. 競技者の用具 (1) ユニフォーム
① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
⑥ ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみ認める。
(2) 靴
靴底は接地面が餡色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズ(ノンマーキング表示可)のみ使用可能とする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
(3) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
19. 監督会議 (1) 日時 2017年12月16日(土) 8時30分から
(2) 会場 各会場にて行わない
20. 開会式
21. 表彰及閉会式 準決勝・決勝終了後に該当チームでのみ行う。優勝、準優勝、第3位には苫小牧地区サッカー協会から表彰状を授与する。
22. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
23. その他 (1) 各チームの登録選手は、JFA発行のフットサル電子登録証の写し(写真が登録されたもの)またはJFA選手証(写真が貼付されたもの)を、監督会議及び試合会場に持参すること。いずれかが確認できない場合は、試合に出場できないこともある。
(2) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
(3) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(4) 優勝チームには、2018年3月3日(土)~3月4日(日)に開催される全道フットサル選手権2018U-14の部への参加を義務づける。

以上